

ハイブリッドワーク祭

時代は情報コンプライアンス

Microsoft 365

コンプライアンス機能
活用のポイント

株式会社ソフトクリエイト
企画統括部
戦略ビジネス部
村松 真



村松 真

むらまつ
まこと

株)ソフトクリエイト 企画統括部 戦略ビジネス部

中小企業診断士 / 情報処理安全確保支援士(第022452号)

Microsoft 365 Certified: Enterprise Administrator Expert

- 2005年より当社にてWindows系インテグレーション作業に従事
- Active Directoryの新規構築、バージョンアップ、ドメイン統合等、様々な構築案件をプロジェクトマネージャーとしてリード。
- 案件規模も数十台から数千台まで、規模に応じて柔軟に対応。
- 最近では、Microsoft 365を利用したサービス開発や、オンプレからクラウドへの移行支援プロジェクトの推進に従事

続く大企業・組織の不祥事

自動車メーカー
による
検査偽装

従業員による
個人情報漏洩

パワハラによる
損害賠償請求



帝国データバンクによる「コンプライアンス違反企業の
倒産動向調査(2019年度)」によると

コンプラ違反倒産、8年連続で200件超

情報コンプライアンスとは

コンプライアンスとは？

➡ 法律や条例、社会的規範などの幅広い規則を守る。



情報に関する規則を守る

情報コンプライアンス

情報漏洩

個人情報

営業秘密

不適切(違反) コミュニケーション

ハラスメント
NGワード

NG
コミュニケーション

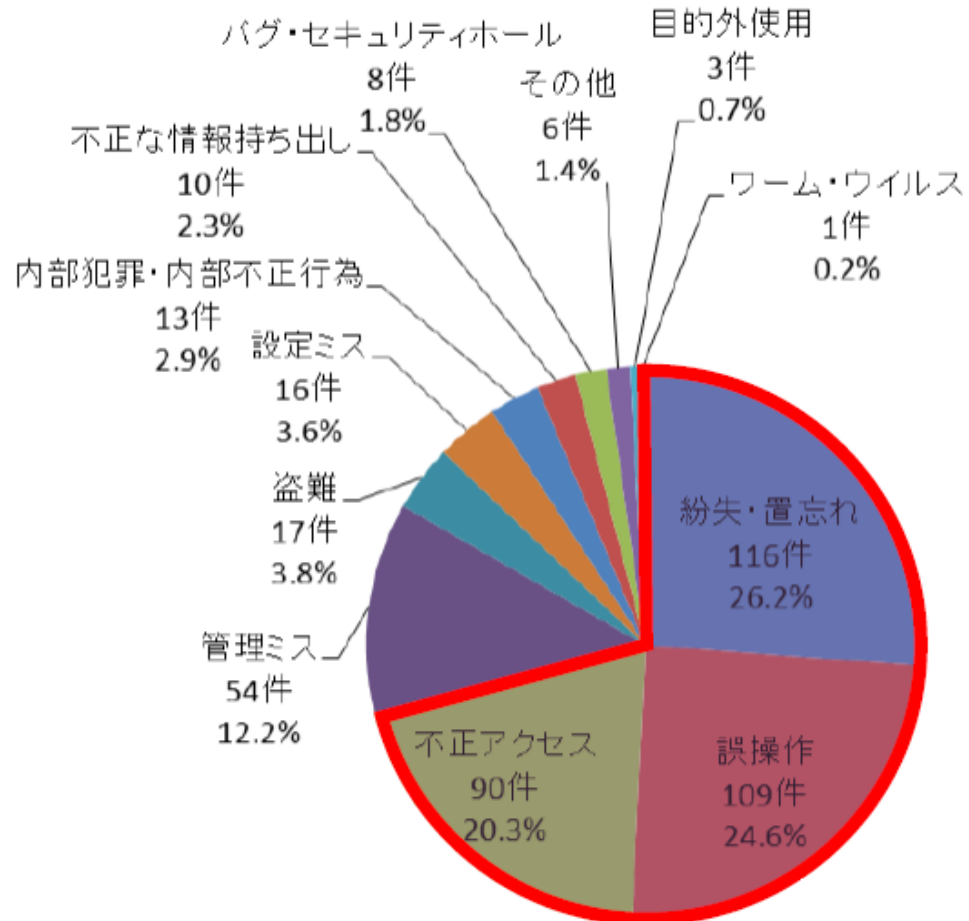
文書管理

税務書類

業種別
法律等

情報漏洩対策

情報漏洩の要因



「2018年情報セキュリティインシデントに関する調査結果」
(日本ネットワークセキュリティ協会)より

悪意、故意

約34.3%

うっかりミス

約64.6%



内部要因

Microsoft 365の情報漏洩対応

リスクの防御



危ない動きを
キャッチ
して対応

データ保護



守るべき情報を
特定して保護

監査
(ガバナンス)



活動を監査して
説明責任を果たす

リスクの防御

不自然なログオン

大量ダウンロード

大量ファイル共有

不適切アプリ

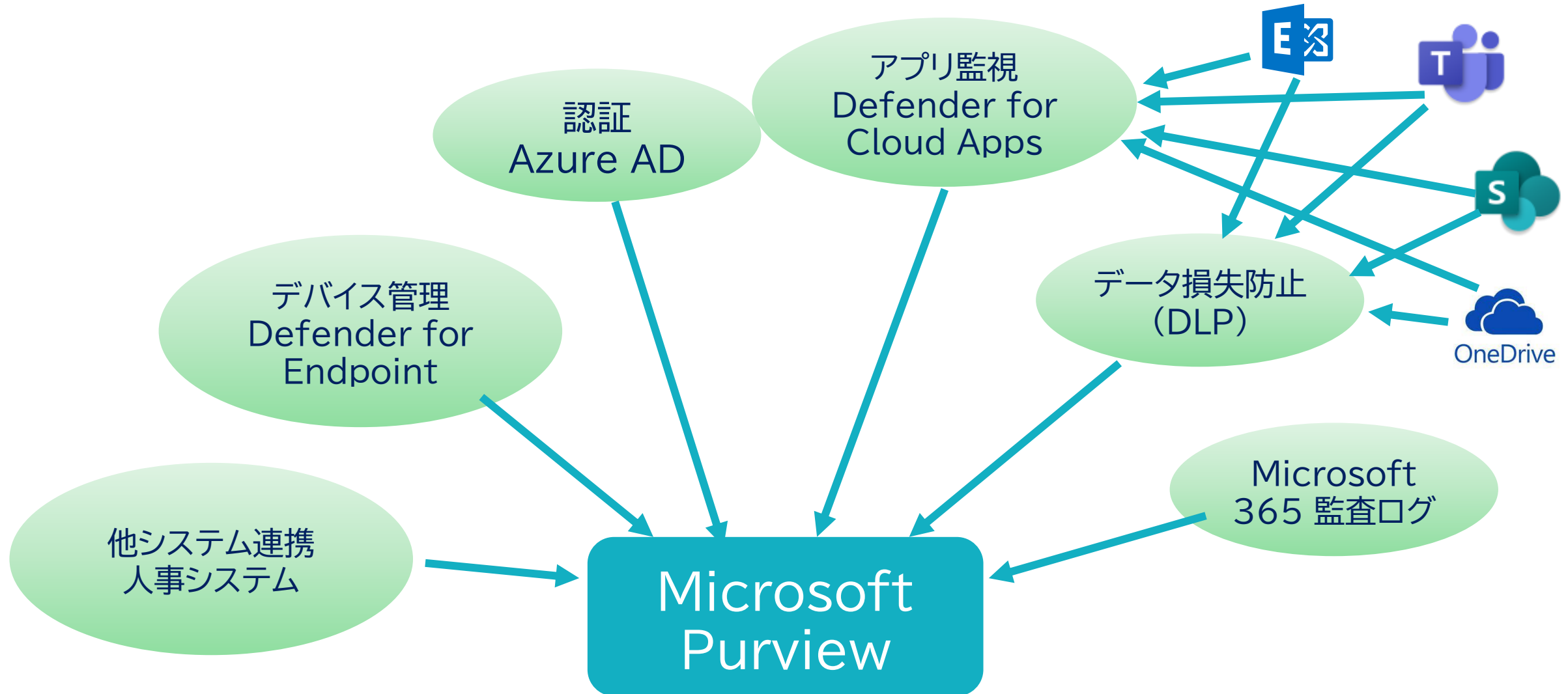
内部リスクスキャン

Microsoft Purviewポータル



<https://compliance.microsoft.com/homepage>

リスク見える化の仕組み



守るべき情報は何か？

個人情報

- ・国や業種によらず守るべき
- ・パターンがある。
- ・履歴管理も必要

営業秘密

- ・内容や形は組織により変わる。
- ・秘密扱いされている必要がある。
- ・パターンは無い

人事情報

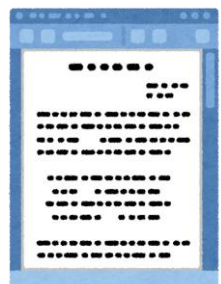
- ・内容や形は組織により変わる。
- ・社内でも秘匿が必要
- ・パターンは無い

財務情報

- ・内容や形は組織により変わる。
- ・改竄や不正を防ぐ必要がある
- ・パターンはある程度ある。

データの検出・分類

- ・個人情報(名前、住所、電話、メールアドレス)
- ・営業秘密
- ・機密情報



秘密度ラベル

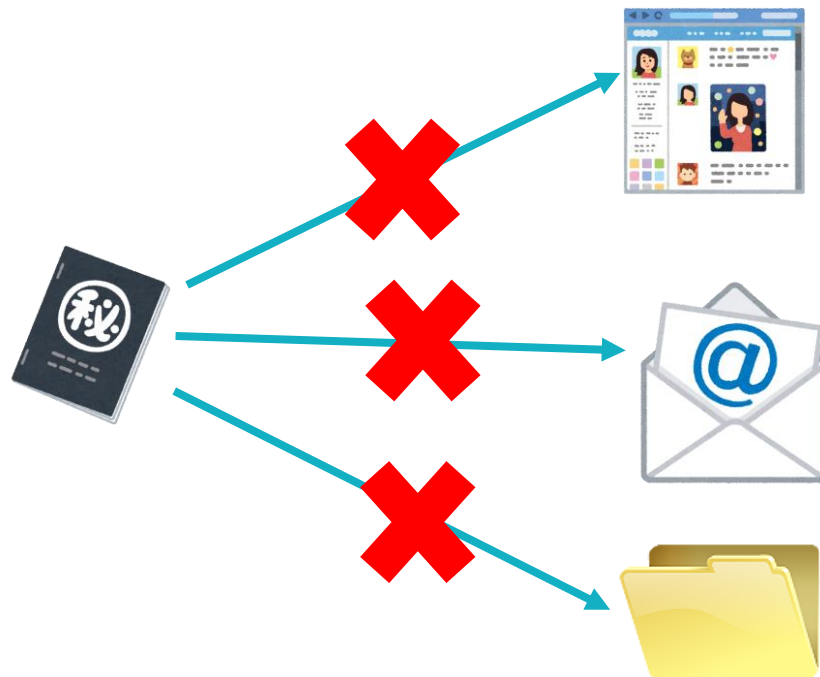
公開

社内限定

機密

Azure Information Protection(AIP)

データの保護



Microsoft Data Loss Prevention(DLP)

監査(ガバナンス)

監査ポリシー



監査ログの保存

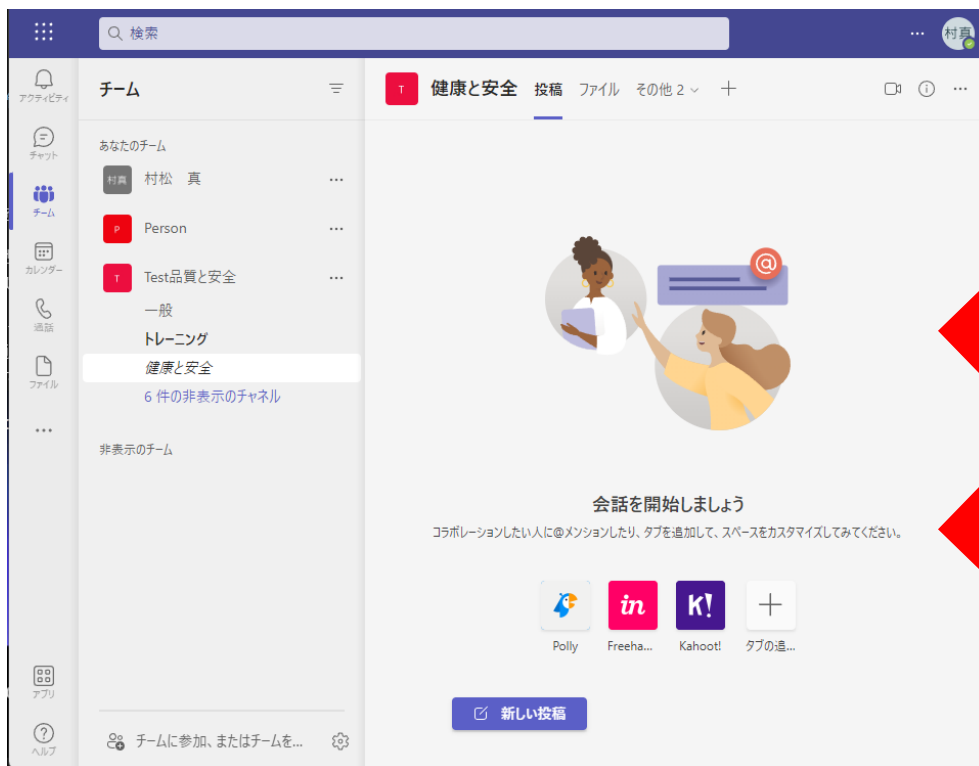
AD連携
(Azure AD Connect Health)

アラート機能

監視の効率化

不適切(違反) コミュニケーション

ハラスメント対応(NGワード)



セクハラワード

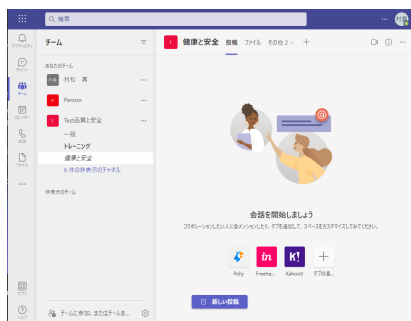
パワハラワード

アダルト画像

暴力ワード

Microsoft Data Loss Prevention(DLP)

AI検知・個別定義



A部門



クラウド

Azure Active Directory



B部門



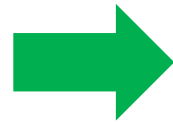
文書管理

レコードマネジメント

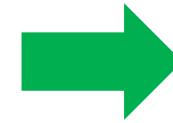


保持ラベル

作成



保管・活用



削除

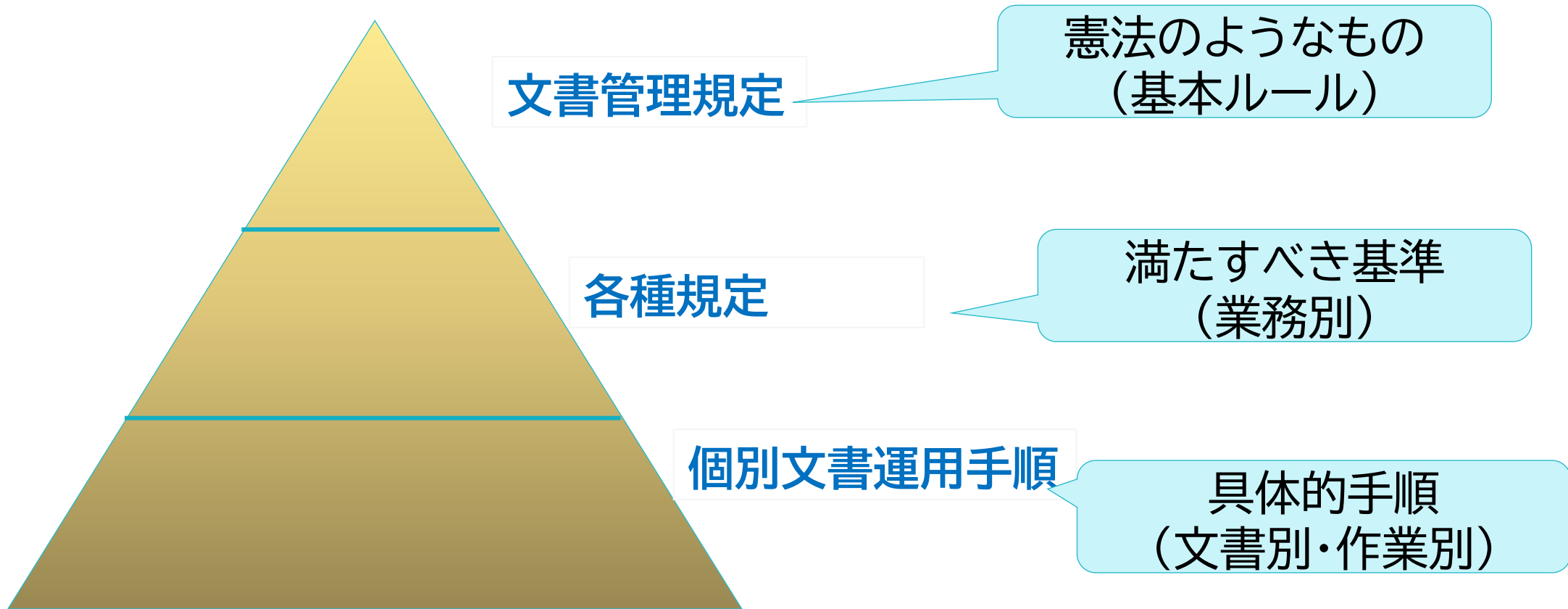
勝手に消せない

確実に消す

勝手に変更させない

文書管理体系

ルールを知らなければ守れない。



まとめ

ハイブリッド祭り 2022
Microsoft 365
コンプライアンス機能活用のポイント



 **SOFT CREATE**



SOFT CREATE

進化し続けるIT、明日も未来も一緒に。

本社所在地 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー

関西事業所 大阪府大阪市中央区安土町二丁目3番13号大阪国際ビルディング

設立 2012年10月

資本金 2億円

代表 代表取締役社長 林 宗治

株主 株式会社ソフトクリエイトホールディングス(100%)